

# 室蘭のオンリーワンを目指して

NPO(民間非営利団体)シリーズ 3

## 室蘭地域再生工場



ものづくりのまち室蘭を実感できる工場見学は好評(今年の工場見学)

「工場」の会議では、再生に向けたアイデアを意見交換



まちの誇りを感じて  
みんなが誇れるまちづくりを  
室蘭地域再生工場 理事長  
藤当 満さん

工業港湾都市室蘭。昭和44年には18万人を超えていた人口が、基幹産業の合理化などにより、10万人まで減少。しかし、まちの伝統である「ものづくり」の鼓動は、たくましさを増す一方だ。地域の特性を生かした自立・再生。「室蘭地域再生工場」は、地域の生き残りを市民の立場から考え活動しようとして、平成10年に設立。「工場」には、会社員、店主、主婦など様々な市民が毎月第2金曜日集って意見を交わしている。「鉄のまち」と呼ばれる室蘭だが、まちの工場では何がどのように造られているのか市民は意外に知らない。「修学旅行などで受け入れられている市内の工場見学を、一般にも広げて地域振興に結び付くことはできないか」。そんな思いから「産業観光ツアー」を平成12年にスタートさせ

地域に住む人たちが、誇りに感じる地域にしたい。そして、訪れる人に「このまち良いでしょう」と誇れるまちにしたい。さらに、訪れた人たちからも「素敵なまちですね」と言われるまちにしたい。そんな思いを原点に活動しています。

その中で、お互いが笑顔で支え合うまちにしたいとの思いからエコマネーの実験を10月から2カ月間実施します。ぜひ参加してください。現在、流通させる通貨の名前とデザインを募集しています。一人何点でも結構。デザインは縦7cm×横14cmまたはA4の横書きで。7月20日まで、事務局の室蘭ユースホステルに郵送してください。採用された方には記念品を差し上げます。詳細は、お問い合わせください。

た。参加者の反応もよく、確かな手ごたえを感じた。その後、自然や食べ物を変えて実績を重ねた。今年、環境産業の現場を巡る「エコツアー」を8月6日に実施。下水処理場や下水汚泥を再資源化する工場の見学、環境学習などの体験を行う。小学4年生以上、中学生の親子での参加を呼びかけている。申込方法など詳細は、7ページを参照。また、9月10日にも、廃プラスチックの再資源化やバイオガスをプラント製造などに取り組む工場の見学を予定している。

また、同工場では、地域限定貨幣「エコマネー」を地元商店街等と協力して10月から11月にかけて実施する。ボランティア活動などのサービスを模擬通貨で売買し、住民相互で支えあう地域づくりも目指している。

NPO法人 室蘭地域再生工場  
事務局 みゆき町3-12-2(室蘭ユースホステル内)  
☎44 3357、ファクス45 5953  
ホームページアドレス  
<http://www6.ocn.ne.jp/myh>  
電子メール myh@seagreen.ocn.ne.jp

### となりまちホットライン

伊達市のお知らせ

だて歴史の杜カルチャーセンター開館10周年記念S J F 札幌・ジュニア・ジャズスクール

日時 7月10日(土) 開場13時30分、開演14時

会場 だて歴史の杜カルチャーセンター  
入場料 前売券1,000円(中学生以下無料)

チケット販売所 だて歴史の杜カルチャーセンター、エルム多米楽器室蘭支店ほか

《詳細》伊達メセナ協会事務局 ☎0142 221515

登別市のお知らせ

新垣 勉おしゃべりコンサートにお越しください

対象 小学生以上  
日時 7月18日(日) 開場18時、開演18時30分

会場 登別市民会館大ホール  
入場料 全席指定 前売り券3,000円、当日券3,500円

チケット販売所 エルム多米楽器室蘭支店、ぎんやレコード、ぷらっと・てついちほか

《詳細》登別市文化・スポーツ振興財団 ☎88 1116



### 人の動き (5月末現在) (前月比)

- ・人口 100,719人 (-26人)
- ・男性 48,542人 (-15人)
- ・女性 52,177人 (-11人)
- ・世帯 47,634世帯 (+15世帯)

室蘭市  
ホームページアドレス  
<http://www.city.muroran.hokkaido.jp/>